＜為替ヘッジあり・３ヵ月決算型＞

第34期末（2026年９月25日）	
基準価額	7,314円
純資産総額	41億円
第33期～第34期（2026年３月26日～2026年９月25日）	
騰落率	△1.2%
分配金合計	50円

（注）騰落率は分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

＜為替ヘッジあり・資産成長型＞

第17期末（2026年９月25日）	
基準価額	8,059円
純資産総額	51億円
騰落率	△1.1%
分配金	0円

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター 0120-762-506
（9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く）

ホームページ https://www.nam.co.jp/

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。

ニッセイ アセットマネジメント株式会社
NISSAY ASSET MANAGEMENT
東京都千代田区丸の内1-6-6

ニッセイ・デンマーク・カバード債券ファンド

（為替ヘッジあり・３ヵ月決算型）
（為替ヘッジあり・資産成長型）

【愛称】デニッシュ・インカム

追加型投信／海外／債券 特化型

運用報告書（全体版）

作成対象期間：2026年３月26日～2026年９月25日

＜３ヵ月決算型＞
第33期（決算日　2026年６月25日）
第34期（決算日　2026年９月25日）
＜資産成長型＞
第17期（決算日　2026年９月25日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

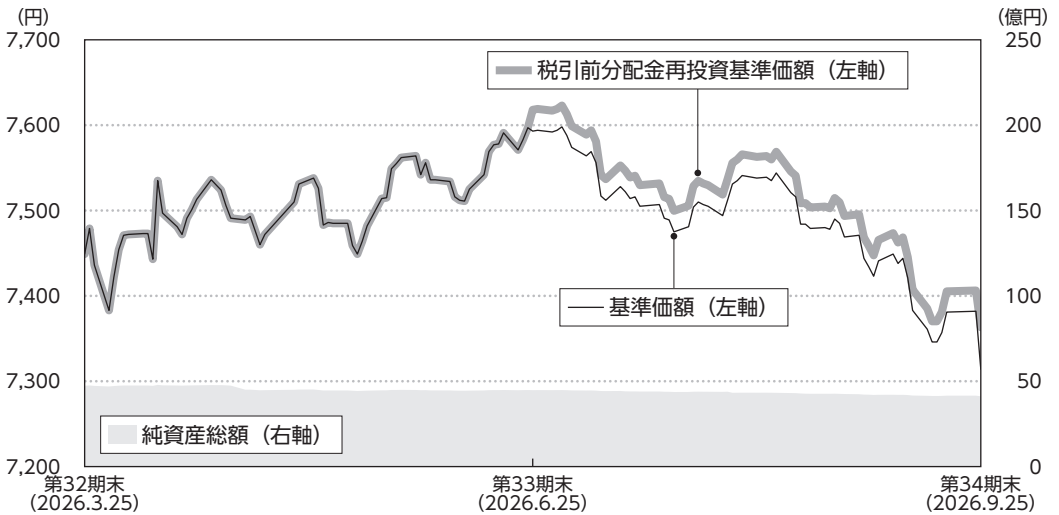
さて「ニッセイ・デンマーク・カバード債券ファンド（為替ヘッジあり・３ヵ月決算型）／（為替ヘッジあり・資産成長型）」は、2026年９月25日に決算を行いました。

各ファンドは、「ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、デンマーク・カバード債券を実質的な主要投資対象とし、安定したインカム収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

運用経過 2026年３月26日～2026年９月25日

基準価額等の推移



第33期首	7,449円	既払分配金	50円
第34期末	7,314円	騰落率（分配金再投資ベース）	△1.2%

（注１）税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

（注２）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注３）当ファンドはベンチマークなどを設けていません。

■基準価額の主な変動要因

＜上昇要因＞

・当作成期初から６月上旬にかけて、欧州長期金利が横ばい圏で推移する中、デンマーク・カバード債券のスプレッド（国債に対する上乗せ金利）が縮小したことにより価格が上昇したこと
・６月中旬から下旬にかけて、欧州債券市場がおおむね堅調な地合いで推移する中、デンマーク・カバード債券の価格が上昇したこと
・当作成期を通じて為替ヘッジ後の利回りがプラスとなり、キャリー収益（債券を一定期間保有することで獲得できる利回り分等の収益）を確保したこと

＜下落要因＞

・７月以降、欧州長期金利が上昇（債券価格は下落）する中、デンマーク・カバード債券の価格も軟調な値動きとなったこと

１万口当たりの費用明細

項目	第33期～第34期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	34円	0.460%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×$\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は7,499円です。
（投信会社）	(17)	(0.222)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(17)	(0.222)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(1)	(0.017)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	2	0.026	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.022)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.004)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
合計	36	0.486	

（注１）作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

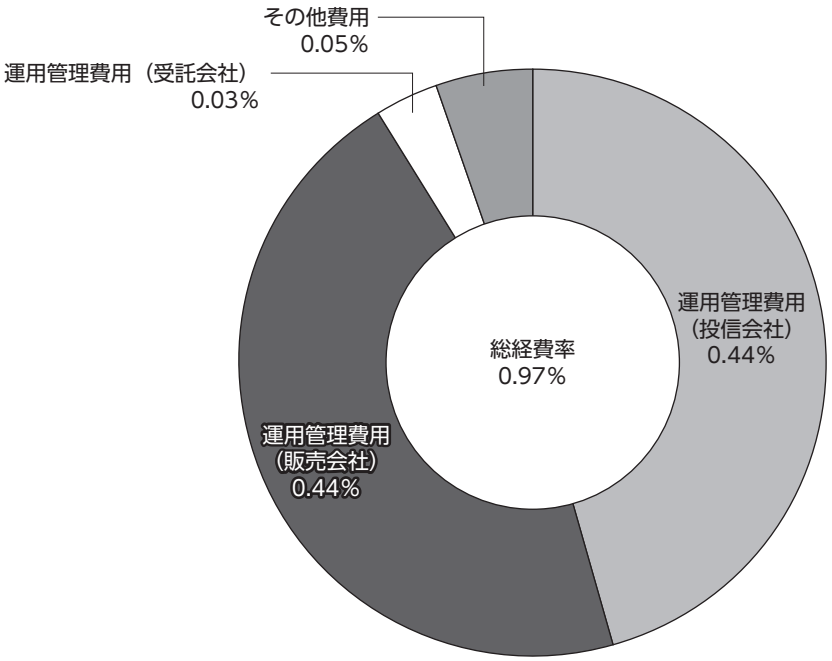
（注２）金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

（注３）比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入しています。

（参考情報）

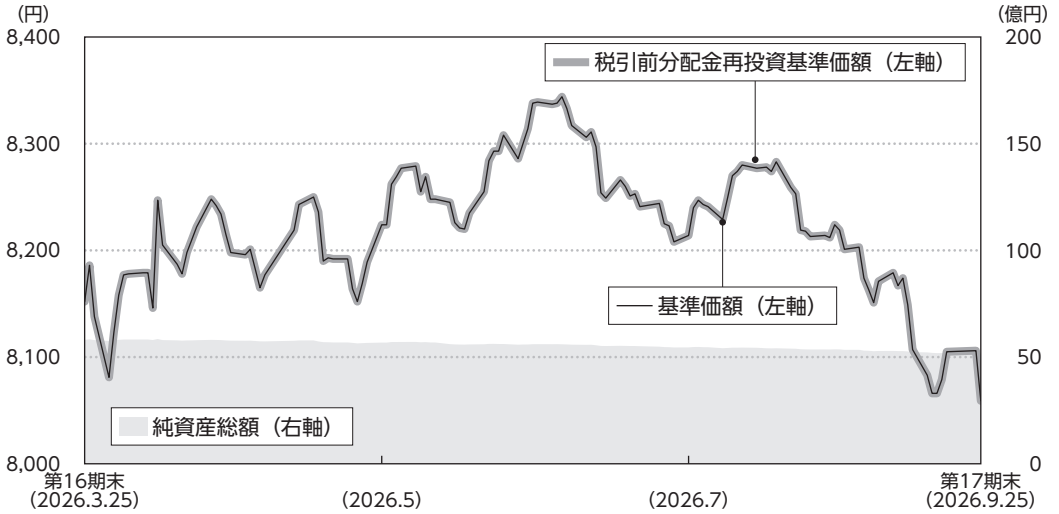
■総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.97%**です。



（注１）１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注３）各比率は年率換算した値です。
（注４）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

基準価額等の推移



第17期首	**8,152円**	**既払分配金**	**0円**
第17期末	**8,059円**	**騰落率**（分配金再投資ベース）	**△1.1％**

（注１）税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

（注２）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注３）当ファンドはベンチマークなどを設けていません。

■基準価額の主な変動要因

＜上昇要因＞

・期初から６月上旬にかけて、欧州長期金利が横ばい圏で推移する中、デンマーク・カバード債券のスプレッド（国債に対する上乗せ金利）が縮小したことにより価格が上昇したこと

・６月中旬から下旬にかけて、欧州債券市場がおおむね堅調な地合いで推移する中、デンマーク・カバード債券の価格が上昇したこと

・期を通じて為替ヘッジ後の利回りがプラスとなり、キャリー収益（債券を一定期間保有することで獲得できる利回り分等の収益）を確保したこと

＜下落要因＞

・７月以降、欧州長期金利が上昇（債券価格は下落）する中、デンマーク・カバード債券の価格も軟調な値動きとなったこと

１万口当たりの費用明細

項目	第17期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	38円	0.460%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×$\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は8,222円です。
（投信会社）	(18)	(0.222)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(18)	(0.222)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(1)	(0.017)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	2	0.027	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.023)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.004)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
合計	40	0.486	

（注１）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

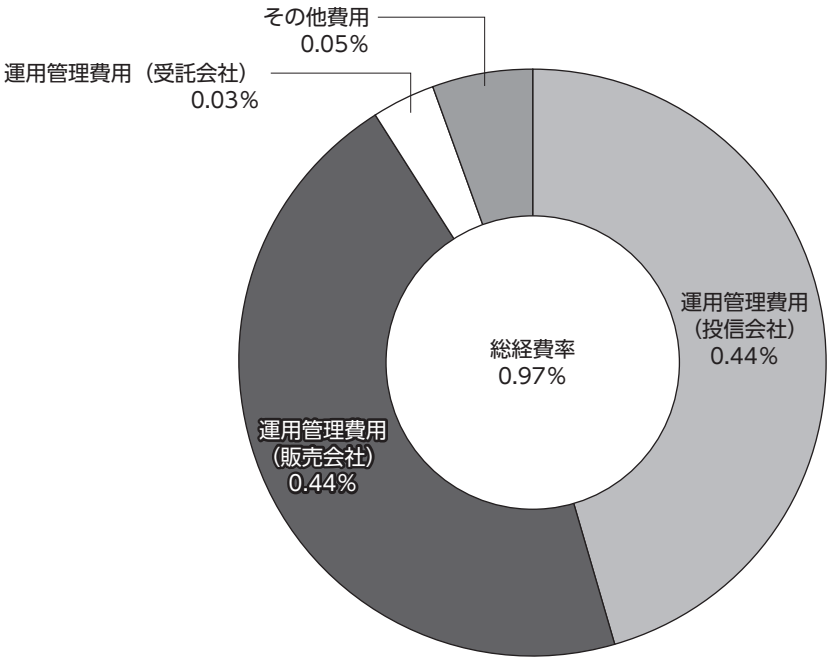
（注２）金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

（注３）比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入しています。

（参考情報）

■総経費率

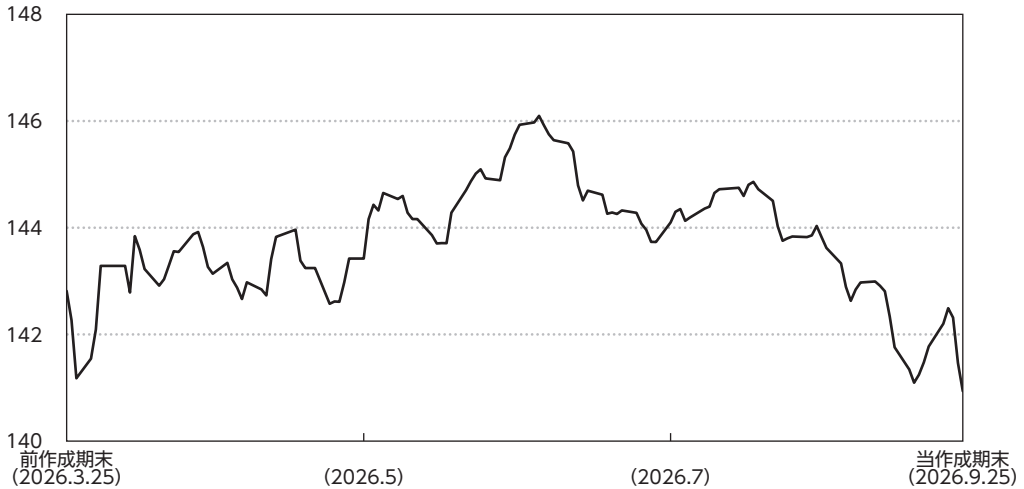
期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.97%**です。



（注１）１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注３）各比率は年率換算した値です。
（注４）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

デンマーク・カバード債券市況

【ニクレディト トータル インデックス（円ヘッジ）の推移】



（注）ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成しています。

当作成期初から６月上旬にかけては、米国とイランの一時的な停戦に関する報道を受けて金利は低下（債券価格は上昇）する場面もありましたが、協議進展の遅れやインフレへの警戒感から上昇する動きも見られ、方向感に欠ける推移となりました。６月中旬から下旬にかけては、米国とイランの間で戦闘終結に向けた暫定合意が成立したことで中東情勢緊迫化への懸念が和らぎ、エネルギー価格が下落したことを背景に金利も低下に転じました。しかし、７月以降は米国とイランの間で停戦の暫定合意が事実上破綻したことでエネルギー価格が再び上昇したことや、インフレ率の高止まりを警戒する各国の中央銀行が９月の会合においてそれぞれ政策金利を引き上げたことを受け、グローバルな金利上昇に追随して欧州金利も上昇基調となりました。

デンマーク・カバード債券については、当作成期初から６月上旬にかけて、欧州長期金利が横ばい圏で推移する中、キャリー収益の高さから投資家の需要が集まり価格は上昇しました。その後、６月中旬から下旬にかけては欧州長期金利が低下する中、価格は一段と上昇しましたが、７月以降は欧州長期金利が上昇に転じたことを受け下落に転じました。

ポートフォリオ

■各ファンド

マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保った運用を行いました（ただし、各ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、各ファンドの収益率はマザーファンドとは必ずしも一致しません）。

■マザーファンド

主にデンマーク・カバード債券を投資対象とし、安定したインカム収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

なお、組入外貨建資産については原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

当作成期末の格付別構成比はＡＡＡ格（100.0%）であり、平均格付はＡＡＡ格を継続しました。

発行体別構成比は当作成期末時点でニクレディト・レアルクレディト（28.9%）、ユスケ・レアルクレディト（26.4%）、ノルディア・クレディト（26.1%）、レアルクレディト・デンマーク（18.6%）としています。

（注１）比率は対組入債券評価額比です。

（注２）格付はムーディーズ社、Ｓ＆Ｐ社のうち、上位の格付を採用しています。
平均格付とは、マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、各ファンドにかかる格付ではありません。

ベンチマークとの差異

■為替ヘッジあり・３ヵ月決算型

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、デンマーク・カバード債券を実質的な主要投資対象とし、安定したインカム収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行うことから、ベンチマークなどを設けていません。

■為替ヘッジあり・資産成長型

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、デンマーク・カバード債券を実質的な主要投資対象とし、安定したインカム収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行うことから、ベンチマークなどを設けていません。

分配金

■為替ヘッジあり・３ヵ月決算型

当作成期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を考慮の上、下表の通りとさせていただきました。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（１万口当たり）】

項目	第33期 2026年３月26日～2026年６月25日	第34期 2026年６月26日～2026年９月25日
当期分配金（税引前）	25円	25円
対基準価額比率	0.33%	0.34%
当期の収益	25円	25円
当期の収益以外	－	－
翌期繰越分配対象額	669円	690円

■為替ヘッジあり・資産成長型

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案した結果、見送らせていただきました。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（１万口当たり）】

項目	当期 2026年３月26日～2026年９月25日
当期分配金（税引前）	－
対基準価額比率	－
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	1,355円

（注１）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注２）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■各ファンド

マザーファンド受益証券への投資を通じて、デンマーク・カバード債券を実質的な主要投資対象とし、安定したインカム収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

■マザーファンド

欧州債券市場については金利上昇を警戒する展開を予想します。エネルギー価格の高止まりによるインフレ懸念や欧州経済の底堅さもあり、一部の欧州中央銀行（ＥＣＢ）高官はさらなる利上げが必要であるとの認識を示しています。一方で、米国とイランの間の和平協議再開への期待感から原油価格の上昇が一服していることや、ラガルドＥＣＢ総裁から金融引き締めに慎重な発言もみられたことで、早期利上げに対する警戒感は徐々に後退しています。今後も中東情勢やインフレに対する不確実性が払拭されない場合は金利に上昇圧力がかかると予想されるものの、利上げについては既に市場において相応に織り込まれていると考えられ、欧州債券は下値を固めた後、次第に安定的な値動きに収束するとみています。

デンマーク・カバード債券については、インフレ懸念による利上げ観測の高まりを受けて価格が上下する可能性はありますが、安定したキャリー収益への投資家のニーズが根強い中、金利が上昇した局面では相対的に高い信用力と良好な利回りを背景に、需要は高まるとみています。

デンマーク・カバード債券の価格動向は、期限前償還リスクや国債利回りの動きに左右されやすいことから、状況を注視し適切にクーポン構成等を見直します。相対的に高い利回りから得られるインカム収益の確保と安定的なパフォーマンスの達成をめざし信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

また、発行体の信用力に差がある一方で、同一条件のカバード債券の利回りはほぼ同じという市場特性を鑑み、発行体別構成比については発行体銀行や親銀行の信用力等を勘案し、適切なポートフォリオ構成を検討していく方針です。

なお、組入外貨建資産については原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

ファンドデータ

ニッセイ・デンマーク・カバード債券ファンド（為替ヘッジあり・３ヵ月決算型）の組入資産の内容

■組入ファンド

	第34期末 2026年９月25日
ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	100.0%

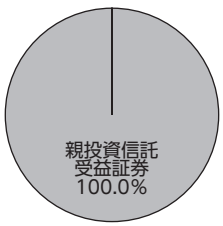
（注１）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
（注２）組入全ファンドを記載しています。

■純資産等

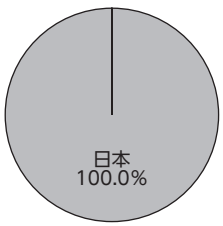
項目	第33期末 2026年６月25日	第34期末 2026年９月25日
純資産総額	4,477,328,791円	4,116,688,174円
受益権総口数	5,896,666,793口	5,628,458,147口
１万口当たり基準価額	7,593円	7,314円

（注）当作成期間（第33期～第34期）中における追加設定元本額は14,004,382円、同解約元本額は738,914,126円です。

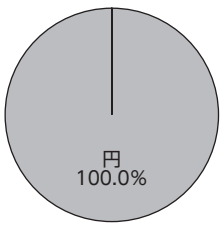
■資産別配分



■国別配分



■通貨別配分



（注）資産別・国別・通貨別配分は、2026年９月25日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ・デンマーク・カバード債券ファンド（為替ヘッジあり・資産成長型）の組入資産の内容

■組入ファンド

	第17期末 2026年９月25日
ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	100.0%

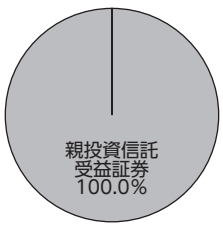
（注１）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
（注２）組入全ファンドを記載しています。

■純資産等

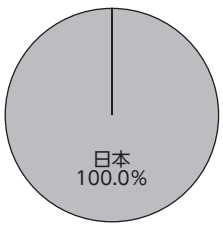
項目	第17期末 2026年９月25日
純資産総額	5,162,812,777円
受益権総口数	6,406,436,706口
１万口当たり基準価額	8,059円

（注）当期間中における追加設定元本額は21,491,555円、同解約元本額は737,225,848円です。

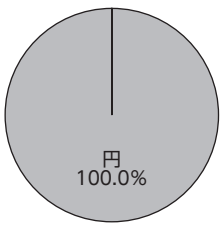
■資産別配分



■国別配分



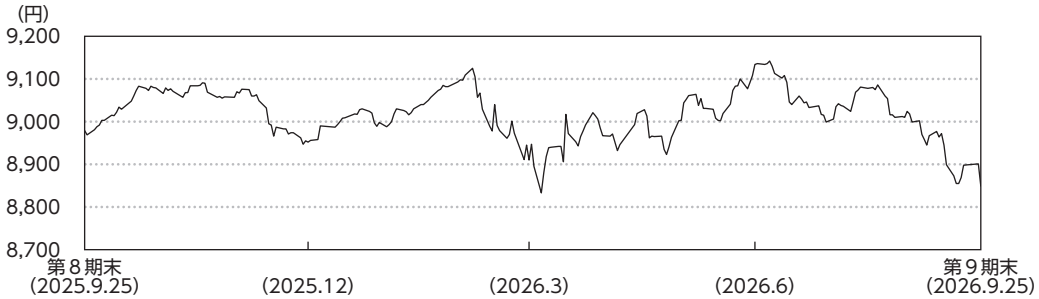
■通貨別配分



（注）資産別・国別・通貨別配分は、2026年９月25日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンドの概要

■基準価額の推移



■上位銘柄

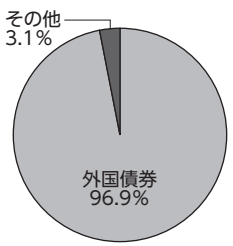
銘柄名	通貨	比率
NORDEA KREDIT REALKREDIT 2.5% 2053/10/1	デンマーク・クローネ	14.9%
NYKREDIT REALKREDIT AS 4.0% 2056/10/1	デンマーク・クローネ	14.1
REALKREDIT DANMARK 2.0% 2050/10/1	デンマーク・クローネ	11.7
JYSKE REALKREDIT A/S 2.5% 2053/10/1	デンマーク・クローネ	10.5
NYKREDIT REALKREDIT AS 5.0% 2053/10/1	デンマーク・クローネ	10.3
JYSKE REALKREDIT A/S 4.0% 2053/10/1	デンマーク・クローネ	8.4
NORDEA KREDIT REALKREDIT 4.0% 2056/10/1	デンマーク・クローネ	6.2
JYSKE REALKREDIT A/S 2.0% 2050/10/1	デンマーク・クローネ	5.7
REALKREDIT DANMARK 4.0% 2056/10/1	デンマーク・クローネ	3.4
NORDEA KREDIT REALKREDIT 4.0% 2053/10/1	デンマーク・クローネ	3.2
組入銘柄数	15	

■１万口当たりの費用明細

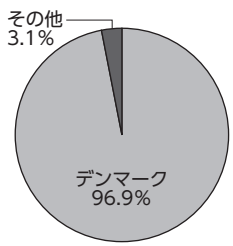
2025.９.26～2026.９.25

項目	金額
その他費用	4円
(保管費用)	(4)
(その他)	(0)
合計	4

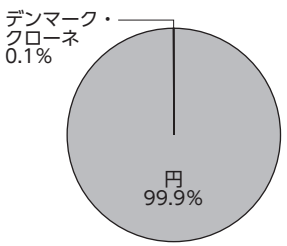
■資産別配分



■国別配分



■通貨別配分



（注１）基準価額の推移および１万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

（注２）上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日（2026年９月25日現在）のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

（注３）通貨別配分につきましては、為替ヘッジを加味した組入比率を記載しています。

（注４）全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の組入有価証券明細表をご参照ください。

最近10期の運用実績

決算期	基準価額（分配落）	税引前分配金	期中騰落率	（ご参考）基準価額＋累計分配金	債券組入比率	純資産総額
	円	円	%	円	%	百万円
25期（2024年６月25日）	7,524	25	△1.0	8,124	99.4	6,515
26期（2024年９月25日）	7,713	25	2.8	8,338	98.8	6,471
27期（2024年12月25日）	7,685	25	△0.0	8,335	96.0	6,112
28期（2025年３月25日）	7,504	25	△2.0	8,179	100.5	5,611
29期（2025年６月25日）	7,559	25	1.1	8,259	100.6	5,447
30期（2025年９月25日）	7,591	25	0.8	8,316	99.3	5,155
31期（2025年12月25日）	7,526	25	△0.5	8,276	100.9	4,963
32期（2026年３月25日）	7,449	25	△0.7	8,224	97.0	4,732
33期（2026年６月25日）	7,593	25	2.3	8,393	98.4	4,477
34期（2026年９月25日）	7,314	25	△3.3	8,139	96.9	4,116

（注１）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。
（注２）「基準価額＋累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。
（注３）当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。
（注４）作成期とは運用報告書を作成する期間をいい、上表の網掛け部分が当作成期です。以下同じです。
（注５）当ファンドはベンチマークなどを設けていません。

当作成期中の基準価額と市況等の推移

年月日		基準価額	騰落率	債券組入比率
		円	%	%
第33期	（期首）2026年３月25日	7,449	－	97.0
	３月末	7,422	△0.4	94.0
	４月末	7,460	0.1	100.2
	５月末	7,562	1.5	99.4
	（期末）2026年６月25日	7,618	2.3	98.4
第34期	（期首）2026年６月25日	7,593	－	98.4
	６月末	7,594	0.0	97.5
	７月末	7,505	△1.2	98.6
	８月末	7,471	△1.6	100.0
	（期末）2026年９月25日	7,339	△3.3	96.9

（注）期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

2026年３月26日～2026年９月25日

	第33期～第34期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	11,768	10,612	670,936	603,632

（注）単位未満は切り捨てています。

利害関係人との取引状況等

2026年３月26日～2026年９月25日

当作成期における利害関係人との取引はありません。

親投資信託残高

2026年９月25日現在

種類	第32期末	第34期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	5,311,434	4,652,266	4,116,790

（注１）単位未満は切り捨てています。

（注２）当作成期末におけるニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド全体の口数は10,486,760千口です。

投資信託財産の構成

2026年９月25日現在

項目	第34期末	
	評価額	比率
	千円	%
ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	4,116,790	99.4
コール・ローン等、その他	23,999	0.6
投資信託財産総額	4,140,789	100.0

（注１）外貨建資産は、当作成期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお９月25日における邦貨換算レートは、１デンマーク・クローネ24.15円です。

（注２）ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（9,056,063千円）の投資信託財産総額（9,533,256千円）に対する比率は95.0％です。

（注３）評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

項目	(2026年6月25日) 第33期末	(2026年9月25日)現在 第34期末
(A) 資産	**4,511,119,162円**	**4,140,789,599円**
コール・ローン等	9,937,846	9,086,582
ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド(評価額)	4,477,404,677	4,116,790,186
未収入金	23,776,639	14,912,831
(B) 負債	**33,790,371**	**24,101,425**
未払収益分配金	14,741,666	14,071,145
未払解約金	8,431,926	598
未払信託報酬	10,519,785	9,937,602
その他未払費用	96,994	92,080
(C) 純資産総額(A－B)	**4,477,328,791**	**4,116,688,174**
元本	5,896,666,793	5,628,458,147
次期繰越損益金	△1,419,338,002	△1,511,769,973
(D) 受益権総口数	**5,896,666,793口**	**5,628,458,147口**
1万口当たり基準価額(C／D)	**7,593円**	**7,314円**

（注１）当作成期首元本額 6,353,367,891円
当作成期中追加設定元本額 14,004,382円
当作成期中一部解約元本額 738,914,126円

（注２）元本の欠損
当作成期末の純資産総額は元本額を下回っており、その差額は1,511,769,973円です。

損益の状況

(第33期　2026年３月26日～2026年６月25日)
(第34期　2026年６月26日～2026年９月25日)

項目	第33期	第34期
(A) 配当等収益	**8,641円**	**10,515円**
受取利息	8,641	10,515
(B) 有価証券売買損益	**110,402,824**	**△ 132,889,170**
売買益	112,844,507	2,342,651
売買損	△ 2,441,683	△ 135,231,821
(C) 信託報酬等	**△ 10,616,779**	**△ 10,029,682**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**99,794,686**	**△ 142,908,337**
(E) 前期繰越損益金	**△1,556,577,933**	**△1,403,818,049**
(分配準備積立金)	(179,688,575)	(189,441,421)
(繰越欠損金)	(△1,736,266,508)	(△1,593,259,470)
(F) 追加信託差損益金＊	**52,186,911**	**49,027,558**
(配当等相当額)	(196,333,204)	(187,525,918)
(売買損益相当額)	(△ 144,146,293)	(△ 138,498,360)
(G) 合計(D＋E＋F)	**△1,404,596,336**	**△1,497,698,828**
(H) 収益分配金	**△ 14,741,666**	**△ 14,071,145**
次期繰越損益金(G＋H)	**△1,419,338,002**	**△1,511,769,973**
追加信託差損益金	52,186,911	49,027,558
(配当等相当額)	(196,352,218)	(187,529,342)
(売買損益相当額)	(△ 144,165,307)	(△ 138,501,784)
分配準備積立金	198,578,278	201,185,042
繰越欠損金	△1,670,103,191	△1,761,982,573

（注１）**(B)有価証券売買損益**は、期末の評価換えによる損益を含みます。

（注２）**(C)信託報酬等**は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

（注３）**(E)前期繰越損益金**とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

（注４）**(F)追加信託差損益金＊**とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

分配金の計算過程

項目	第33期	第34期
(ａ) 経費控除後の配当等収益	33,631,369円	25,814,766円
(ｂ) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円	0円
(ｃ) 信託約款に定める収益調整金	196,352,218円	187,529,342円
(ｄ) 信託約款に定める分配準備積立金	179,688,575円	189,441,421円
(ｅ) 分配対象額(ａ＋ｂ＋ｃ＋ｄ)	409,672,162円	402,785,529円
(ｆ) 分配対象額(１万口当たり)	694.75円	715.62円
(ｇ) 分配金	14,741,666円	14,071,145円
(ｈ) 分配金(１万口当たり)	25円	25円

＜課税上の取り扱いについて＞

・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

・受益者は普通分配金に対し課税されます。

・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

最近５期の運用実績

決算期	基準価額(分配落)	税引前分配金	期中騰落率	(ご参考)基準価額＋累計分配金	債券組入比率	純資産総額
	円	円	%	円	%	百万円
13期(2024年９月25日)	8,275	0	1.8	8,275	98.8	8,057
14期(2025年３月25日)	8,105	0	△2.1	8,105	100.5	7,215
15期(2025年９月25日)	8,253	0	1.8	8,253	99.3	6,788
16期(2026年３月25日)	8,152	0	△1.2	8,152	97.0	5,806
17期(2026年９月25日)	8,059	0	△1.1	8,059	96.9	5,162

（注１）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。
（注２）「基準価額＋累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。
（注３）当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。
（注４）当ファンドはベンチマークなどを設けていません。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券組入比率
	円	%	%
(期首)2026年３月25日	8,152	－	97.0
３月末	8,123	△0.4	94.0
４月末	8,165	0.2	100.2
５月末	8,277	1.5	99.4
６月末	8,338	2.3	97.5
７月末	8,241	1.1	98.6
８月末	8,203	0.6	100.0
(期末)2026年９月25日	8,059	△1.1	96.9

（注）期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

2026年３月26日～2026年９月25日

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	19,686	17,733	701,681	632,155

（注）単位未満は切り捨てています。

利害関係人との取引状況等

2026年３月26日～2026年９月25日

当期における利害関係人との取引はありません。

親投資信託残高

2026年９月25日現在

種類	期首（前期末）	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	6,516,489	5,834,494	5,162,943

（注１）単位未満は切り捨てています。

（注２）当期末におけるニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド全体の口数は10,486,760千口です。

投資信託財産の構成

2026年９月25日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	5,162,943	99.3
コール・ローン等、その他	36,414	0.7
投資信託財産総額	5,199,358	100.0

（注１）外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお９月25日における邦貨換算レートは、１デンマーク・クローネ24.15円です。

（注２）ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（9,056,063千円）の投資信託財産総額（9,533,256千円）に対する比率は95.0％です。

（注３）評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

（2026年９月25日現在）

項目	当期末
(A) 資産	**5,199,358,635円**
コール・ローン等	24,658,543
ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド(評価額)	5,162,943,873
未収入金	11,756,219
(B) 負債	**36,545,858**
未払解約金	10,706,653
未払信託報酬	25,612,916
その他未払費用	226,289
(C) 純資産総額(A－B)	**5,162,812,777**
元本	6,406,436,706
次期繰越損益金	△1,243,623,929
(D) 受益権総口数	**6,406,436,706口**
1万口当たり基準価額(C／D)	**8,059円**

（注１）期首元本額　7,122,170,999円
期中追加設定元本額　21,491,555円
期中一部解約元本額　737,225,848円

（注２）元本の欠損
純資産総額は元本額を下回っており、その差額は1,243,623,929円です。

損益の状況

当期（2026年３月26日～2026年９月25日）

項目	当期
(A) 配当等収益	**54,899円**
受取利息	54,899
(B) 有価証券売買損益	**△ 34,127,395**
売買益	7,422,821
売買損	△ 41,550,216
(C) 信託報酬等	**△ 25,839,205**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**△ 59,911,701**
(E) 前期繰越損益金	**△1,365,589,976**
(分配準備積立金)	(578,513,757)
(繰越欠損金)	(△1,944,103,733)
(F) 追加信託差損益金＊	**181,877,748**
(配当等相当額)	(226,082,973)
(売買損益相当額)	(△ 44,205,225)
(G) 合計(D＋E＋F)	**△1,243,623,929**
次期繰越損益金(G)	**△1,243,623,929**
追加信託差損益金	181,877,748
(配当等相当額)	(226,126,638)
(売買損益相当額)	(△ 44,248,890)
分配準備積立金	642,145,134
繰越欠損金	△2,067,646,811

（注１）**(B)有価証券売買損益**は、期末の評価換えによる損益を含みます。

（注２）**(C)信託報酬等**は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

（注３）**(E)前期繰越損益金**とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

（注４）**(F)追加信託差損益金＊**とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	63,631,377円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	226,126,638円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	578,513,757円
(e) 分配対象額(a＋b＋c＋d)	868,271,772円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	1,355.31円
(g) 分配金	0円
(h) 分配金(1万口当たり)	0円

お知らせ

■各ファンドの約款変更

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」の合併に伴い関連条項に所要の変更を行いました。

（2026年４月１日）

運用者情報

■当社運用担当者情報について

・当社の運用担当者情報はHP上よりご確認いただけます。

■ニッセイ・デンマーク・カバード債券ファンド（為替ヘッジあり・３ヵ月決算型）

https://www.nam.co.jp/fundinfo/ndcsf3/main.html

■ニッセイ・デンマーク・カバード債券ファンド（為替ヘッジあり・資産成長型）

https://www.nam.co.jp/fundinfo/ndcsfs/main.html

各ファンドの概要

		為替ヘッジあり・３ヵ月決算型	為替ヘッジあり・資産成長型
商品分類		追加型投信／海外／債券 特化型	
信託期間		2018年４月16日～2028年９月25日	
運用方針		①ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド受益証券への投資を通じて、デンマーク・カバード債券を実質的な主要投資対象とし、安定したインカム収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。 ②実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。	
主要運用対象	ニッセイ・デンマーク・カバード債券ファンド	ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド受益証券	
	ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	デンマーク・カバード債券等	
運用方法	ニッセイ・デンマーク・カバード債券ファンド	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
	ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針		毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により、分配を行わないことがあります。	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。

【受益者の皆様へ】法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの当期運用状況をご報告申し上げます。

ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド

運用報告書

第 9 期

（計算期間：2025年９月26日～2026年９月25日）

運用方針	①主にデンマーク・カバード債券を投資対象とし、安定したインカム収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。 ②外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、対円での為替変動リスクの低減を図ることをめざします。

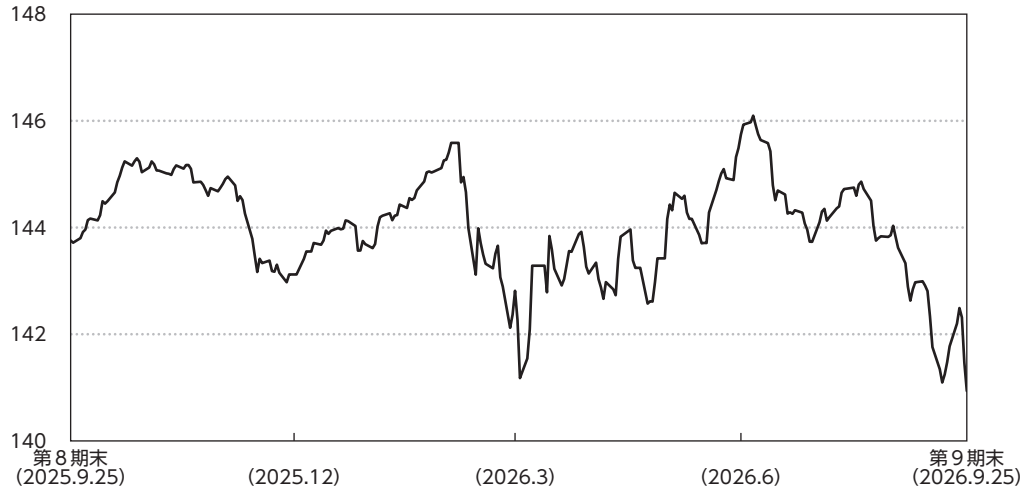
主要運用対象	デンマーク・カバード債券等
運用方法	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ニッセイ アセットマネジメント株式会社
NISSAY ASSET MANAGEMENT
東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過 2025年９月26日～2026年９月25日

デンマーク・カバード債券市況

【ニクレディト トータル インデックス（円ヘッジ）の推移】

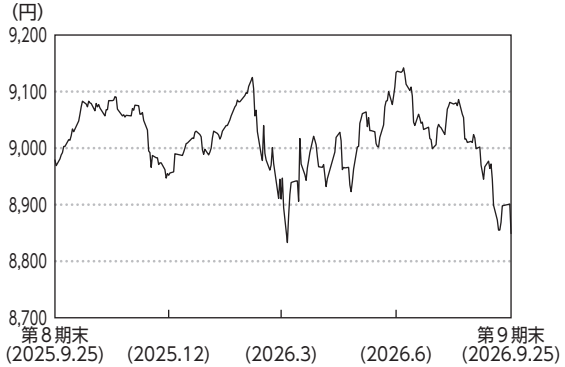


（注）ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成しています。

期初から2025年10月中旬にかけては、レアアース（希土類）を巡る米中貿易摩擦への懸念が再燃したことを受け、金利は低下（債券価格は上昇）しました。その後、12月中旬にかけては米中貿易摩擦の懸念が後退したことや欧州における景況感の改善等により金利は上昇に転じました。12月下旬から2026年１月にかけては、年始に債券供給が多くなる季節性が意識された一方、トランプ米政権によるグリーンランド領有に反対する一部の欧州諸国への関税賦課を巡る報道を受けて金利は上下に推移しました。２月に入ると人工知能（ＡＩ）普及による既存業務代替を背景とした労働需給の悪化懸念や、ＡＩ関連の巨額投資に見合う収益性への疑念から株安となったことに加え、中東情勢の緊迫化が意識されたことで安全資産とされる国債への逃避買いが入り、金利は低下しました。３月に入ると米国・イスラエルとイランの間の軍事衝突により海上輸送の要衝であるホルムズ海峡が実質的に封鎖されたことを受け、エネルギー価格の上昇によるインフレ再燃への警戒感から金利は上昇しました。４月から６月上旬にかけては、米国とイランの一時的な停戦に関する報道を受けて金利は低下する場面もありましたが、協議進展の遅れやインフレへの警戒感から上昇する動きも見られ、方向感に欠ける推移となりました。６月中旬から下旬にかけては、米国とイランの間で戦闘終結に向けた暫定合意が成立したことで中東情勢緊迫化への懸念が和らぎ、エネルギー価格が下落したことを背景に金利も低下に転じました。しかし、７月以降は米国とイランの間で停戦の暫定合意が事実上破綻したことでエネルギー価格が再び上昇したことや、インフレ率の高止まりを警戒する各国の中央銀行が９月の会合においてそれぞれ政策金利を引き上げたことを受け、グローバルな金利上昇に追随して欧州金利も上昇基調となりました。

デンマーク・カバード債券については、期初から2025年10月中旬にかけて、欧州長期金利が低下する中、価格は上昇しました。その後、12月中旬にかけては欧州長期金利が上昇基調で推移する中、価格は下落する場面も見られましたが、2026年２月に入ると欧州長期金利が低下したことで上昇しました。３月は米国・イスラエルとイランの軍事衝突により欧州長期金利が上昇し、価格は下落したものの、４月から６月上旬にかけて、欧州長期金利が横ばい圏で推移する中、キャリー収益（債券を一定期間保有することで獲得できる利回り分等の収益）の高さから投資家の需要が集まり上昇しました。その後、６月中旬から下旬にかけては欧州長期金利が低下する中、価格は一段と上昇しましたが、７月以降は欧州長期金利が上昇に転じたことを受け下落しました。

基準価額等の推移



（注）当マザーファンドはベンチマークなどを設けていません。

■基準価額の主な変動要因

＜上昇要因＞

・期初から2025年10月中旬、2026年２月および６月中旬から下旬にかけて、欧州債券市場がおおむね堅調な地合いで推移する中、デンマーク・カバード債券の価格が上昇したこと

・2025年12月下旬から2026年１月および４月から６月上旬にかけて、欧州長期金利が横ばい圏で推移する中、デンマーク・カバード債券のスプレッド（国債に対する上乗せ金利）が縮小したことにより価格が上昇したこと

・期を通じて為替ヘッジ後の利回りがプラスとなり、キャリー収益を確保したこと

＜下落要因＞

・2025年10月下旬から12月中旬、2026年３月および７月以降、欧州長期金利が上昇（債券価格は下落）する中、デンマーク・カバード債券の価格も軟調な値動きとなったこと

ポートフォリオ

主にデンマーク・カバード債券を投資対象とし、安定したインカム収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

なお、組入外貨建資産については原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

当期末の格付別構成比はＡＡＡ格（100.0%）であり、平均格付はＡＡＡ格を継続しました。

発行体別構成比は当期末時点でニクレディト・レアルクレディト（28.9%）、ユスケ・レアルクレディト（26.4%）、ノルディア・クレディト（26.1%）、レアルクレディト・デンマーク（18.6%）としています。

（注１）比率は対組入債券評価額比です。

（注２）格付はムーディーズ社、Ｓ＆Ｐ社のうち、上位の格付を採用しています。
平均格付とは、当マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当マザーファンドにかかる格付ではありません。

ベンチマークとの差異

当マザーファンドは、主にデンマーク・カバード債券を投資対象とし、安定したインカム収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行うことから、ベンチマークなどを設けていません。

今後の運用方針

欧州債券市場については金利上昇を警戒する展開を予想します。エネルギー価格の高止まりによるインフレ懸念や欧州経済の底堅さもあり、一部の欧州中央銀行（ＥＣＢ）高官はさらなる利上げが必要であるとの認識を示しています。一方で、米国とイランの間の和平協議再開への期待感から原油価格の上昇が一服していることや、ラガルドＥＣＢ総裁から金融引き締めに慎重な発言もみられたことで、早期利上げに対する警戒感は徐々に後退しています。今後も中東情勢やインフレに対する不確実性が払拭されない場合は金利に上昇圧力がかかると予想されるものの、利上げについては既に市場において相応に織り込まれていると考えられ、欧州債券は下値を固めた後、次第に安定的な値動きに収束するとみています。

デンマーク・カバード債券については、インフレ懸念による利上げ観測の高まりを受けて価格が上下する可能性はありますが、安定したキャリー収益への投資家のニーズが根強い中、金利が上昇した局面では相対的に高い信用力と良好な利回りを背景に、需要は高まるとみています。

デンマーク・カバード債券の価格動向は、期限前償還リスクや国債利回りの動きに左右されやすいことから、状況を注視し適切にクーポン構成等を見直します。相対的に高い利回りから得られるインカム収益の確保と安定的なパフォーマンスの達成をめざし信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

また、発行体の信用力に差がある一方で、同一条件のカバード債券の利回りはほぼ同じという市場特性を鑑み、発行体別構成比については発行体銀行や親銀行の信用力等を勘案し、適切なポートフォリオ構成を検討していく方針です。

なお、組入外貨建資産については原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

お知らせ

■約款変更

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」の合併に伴い関連条項に所要の変更を行いました。

（2026年４月１日）

最近５期の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率	債券組入比率	純資産総額
	円	%	%	百万円
５期（2022年９月26日）	8,200	△21.3	97.8	24,720
６期（2023年９月25日）	8,290	1.1	99.1	18,128
７期（2024年９月25日）	8,921	7.6	98.8	14,812
８期（2025年９月25日）	8,979	0.7	99.3	11,943
９期（2026年９月25日）	8,849	△ 1.4	96.9	9,279

（注）当マザーファンドはベンチマークなどを設けていません。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券組入比率
	円	%	%
（期首）2025年９月25日	8,979	－	99.3
９月末	8,988	0.1	97.3
10月末	9,071	1.0	99.8
11月末	9,076	1.1	100.5
12月末	8,990	0.1	98.0
2026年１月末	9,030	0.6	98.5
２月末	9,109	1.4	97.9
３月末	8,880	△1.1	94.0
４月末	8,932	△0.5	100.2
５月末	9,061	0.9	99.4
６月末	9,136	1.7	97.5
７月末	9,036	0.6	98.6
８月末	9,002	0.3	100.0
（期末）2026年９月25日	8,849	△1.4	96.9

（注）騰落率は期首比です。

１万口当たりの費用明細

2025年９月26日～2026年９月25日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
その他費用	4円	0.043%	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(4)	(0.043)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(0)	(0.000)	・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	4	0.043	

（注１）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注２）金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

（注３）比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（9,018円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2025年９月26日～2026年９月25日

公社債

			買付額	売付額
外国	デンマーク	社債券	千デンマーク・クローネ 87,848	千デンマーク・クローネ 166,708 (41,367)

（注１）金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

（注２）（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

（注３）金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2025年９月26日～2026年９月25日

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
NORDEA KREDIT REALKREDIT	615,707	NORDEA KREDIT REALKREDIT	841,092
NYKREDIT REALKREDIT AS	565,055	JYSKE REALKREDIT A/S	568,205
NYKREDIT REALKREDIT AS	468,648	NYKREDIT REALKREDIT AS	503,329
REALKREDIT DANMARK	330,855	NYKREDIT REALKREDIT AS	494,505
NYKREDIT REALKREDIT AS	149,479	NORDEA KREDIT REALKREDIT	386,387
NYKREDIT REALKREDIT AS	53,533	REALKREDIT DANMARK	332,628
－	－	NYKREDIT REALKREDIT AS	259,158
		JYSKE REALKREDIT A/S	197,255
		NORDEA KREDIT REALKREDIT	158,891
		NORDEA KREDIT REALKREDIT	137,430

（注１）金額は受渡代金（経過利子分は含まれていません）で、外国公社債は各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

（注２）金額の単位未満は切り捨てています。

組入有価証券明細表

2026年９月25日現在

外国（外貨建）公社債

区分	当期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			５年以上	２年以上	２年未満
	千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ	千円	%	%	%	%	%
デンマーク	408,070	372,455	8,994,797	96.9	－	96.9	－	－
合計	－	－	8,994,797	96.9	－	96.9	－	－

（注１）外貨建金額は、原則として証券会社、価格情報会社等より入手した時価により評価したものです。また邦貨換算金額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。以下同じです。

（注２）組入比率は、当期末の純資産総額に対する邦貨換算金額（評価額）の比率です。

（注３）格付については証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。

（注４）額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

（外国公社債の内訳）

銘柄名			利率	償還年月日	額面金額	評価額	
							邦貨換算金額
デンマーク			%		千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ	千円
	社債券	JYSKE REALKREDIT A/S	1.5000	2050/10/01	5,083	3,955	95,526
		JYSKE REALKREDIT A/S	2.0000	2050/10/01	26,265	21,968	530,545
		JYSKE REALKREDIT A/S	2.5000	2053/10/01	45,568	40,195	970,711
		JYSKE REALKREDIT A/S	4.0000	2053/10/01	33,660	32,314	780,400
		NORDEA KREDIT REALKREDIT	2.0000	2053/10/01	4,635	3,771	91,087
		NORDEA KREDIT REALKREDIT	2.5000	2053/10/01	64,717	57,273	1,383,149
		NORDEA KREDIT REALKREDIT	4.0000	2053/10/01	12,578	12,109	292,436
		NORDEA KREDIT REALKREDIT	4.0000	2056/10/01	25,157	24,002	579,672
		NYKREDIT REALKREDIT AS	3.5000	2053/10/01	12,864	11,981	289,346
		NYKREDIT REALKREDIT AS	5.0000	2053/10/01	38,632	39,415	951,891
		NYKREDIT REALKREDIT AS	3.5000	2056/10/01	2,258	2,077	50,182
		NYKREDIT REALKREDIT AS	4.0000	2056/10/01	56,693	54,003	1,304,173
		REALKREDIT DANMARK	2.0000	2050/10/01	53,929	45,106	1,089,313
		REALKREDIT DANMARK	3.0000	2053/10/01	12,359	11,393	275,145
		REALKREDIT DANMARK	4.0000	2056/10/01	13,665	12,886	311,213
合計			－	－	－	－	8,994,797

投資信託財産の構成

2026年９月25日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	8,994,797	94.4
コール・ローン等、その他	538,459	5.6
投資信託財産総額	9,533,256	100.0

（注１）外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお９月25日における邦貨換算レートは、１デンマーク・クローネ24.15円です。

（注２）外貨建純資産（9,056,063千円）の投資信託財産総額（9,533,256千円）に対する比率は95.0％です。

（注３）評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

（2026年９月25日現在）

項目	当期末
(A) 資産	**19,042,648,224円**
コール・ローン等	272,557,883
公社債(評価額)	8,994,797,068
未収入金	9,701,463,067
未収利息	72,253,087
前払費用	1,577,119
(B) 負債	**9,762,784,224**
未払金	9,736,115,174
未払解約金	26,669,050
(C) 純資産総額(A－B)	**9,279,864,000**
元本	10,486,760,153
次期繰越損益金	△ 1,206,896,153
(D) 受益権総口数	**10,486,760,153口**
1万口当たり基準価額(C／D)	**8,849円**

（注１）期首元本額　13,302,673,195円
期中追加設定元本額　319,701,547円
期中一部解約元本額　3,135,614,589円

（注２）当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。
ニッセイ・デンマーク・カバード債券ファンド（為替ヘッジあり・３ヵ月決算型）
4,652,266,003円
ニッセイ・デンマーク・カバード債券ファンド（為替ヘッジあり・資産成長型）
5,834,494,150円

（注３）元本の欠損
純資産総額は元本額を下回っており、その差額は1,206,896,153円です。

損益の状況

当期（2025年９月26日～2026年９月25日）

項目	当期
(A) 配当等収益	**342,641,931円**
受取利息	342,641,931
(B) 有価証券売買損益	**△ 461,556,261**
売買益	1,434,255,572
売買損	△1,895,811,833
(C) 信託報酬等	**△ 4,639,455**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**△ 123,553,785**
(E) 前期繰越損益金	**△1,358,732,146**
(F) 追加信託差損益金	**△ 29,639,670**
(G) 解約差損益金	**305,029,448**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**△1,206,896,153**
次期繰越損益金(H)	**△1,206,896,153**

（注１）**(B)有価証券売買損益**は、期末の評価換えによる損益を含みます。

（注２）**(F)追加信託差損益金**とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

（注３）**(G)解約差損益金**とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。